

元気の出るまち泉

～ 泉区地域福祉保健推進協議会だより ～



第8号

発行元：
泉区地域福祉保健
推進協議会
(事務局)
泉区役所福祉保健課
電話 800-2433
FAX 800-2516

大盛況に終わった、推進イベント みんな集まれ 地域のつながり再発見！

まだまだ寒い日が続いていた2月25日から2月28日までの4日間、泉区地域福祉保健推進協議会主催で開催しました。

パネル展示、ステージ発表、体験コーナーなどを存分にお楽しみいただきながら、「地域のつながり」を再発見していただきました。

地域福祉保健計画を多くの方々にアピールすることはもちろん、寸劇を発表した地区に、参加していた他地区から出演依頼が入るなど、参加していただいた団体どうしの新たなつながりも生まれました。

初めての試みとして、**推進イベントの説明会を開催**しました。内容は企画会そのもの。イベントのタイトルや内容、広報の工夫などたくさんアイデアをいただく中で、イベントを創り上げることができました。ご参加いただきましたみなさん、本当にありがとうございました。

今年度も企画の段階からたくさんの方の推進協議会みなさんにご参加いただき、創り上げていきたいと考えています。よろしくお願ひします。



大人気！
地域・関係機関の
パネル展示



歌と踊りをたくさんの
人に見ただけで
うれしかった！



サロンの活動、
いつも楽しんで
います
地域の活動再発見！



ナブキン折り体験。
来場者のみなさんと
一緒にできて楽しかった！



障がい児者の、暮らしのイメージ再発見！

2月28日、社会福祉大会第2部として基調講演・シンポジウムを開催しました。来場していただいたみなさんは、体験である日々の暮らしのお話に感銘を受けていらつしやいました。

基調講演では、訪問の家事の日浦美智江先生から、「人は人の中で人になる」、地域での暮らし、つながりが大切であることをお話しいただきました。

シンポジウムでは泉区にお住いの障がい者・障がい者のご家族から、「地域で暮らしについて」、「近所の方に温かく見守ってもらえて心強いと感じている」、「地域とのつながりは誰にとっても必要である」 「50代で病気により障がい者になったが、散歩に出て子どもたちとのあいさつで元気をもらっている」といったお話がありました。

なお、アンケートでは90%以上の方から、「よかった」とのご感想をいただくことができました。ありがとうございました。



シンポジウムの様子

地域のつながりが広がりました

今回のイベントに参加された団体・関係機関の皆さん

パネル展示団体

- ・中川地区 ・緑園地区 ・新橋地区 ・和泉北部地区 ・和泉中央地区 ・下和泉地区
- ・富士見が丘地区 ・上飯田地区 ・上飯田団地地区 ・いちよう団地地区 ・中田地区 ・しらゆり地区
- ・泉区保育園長会 ・泉区地域子育て支援拠点 すきっぴ ・泉区訪問看護ステーション連絡会 ・泉区食生活等改善推進員会
- ・泉区保健活動推進員会 ・泉区障がい福祉支援協議会 (IH ネット) ・泉区障害福祉自立支援協議会 ・泉区災害ボランティア連絡会
- ・泉区ボランティアネットワーク ・泉区生活衛生協議会 ・泉区老人クラブ連合会 ・泉区民生委員児童委員協議会 ・泉消防署
- ・地域ケアプラザ (いずみ中央、踊場、上飯田、下和泉、新橋) ・泉区社会福祉協議会

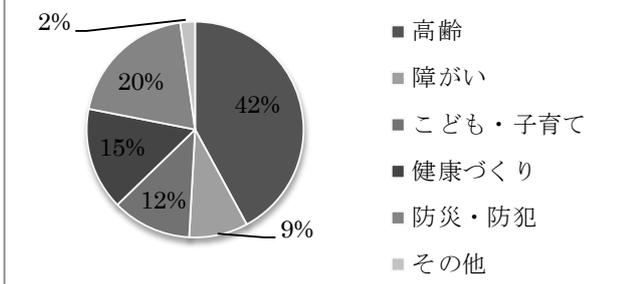
フロア・ステージイベント参加団体

- ・泉区生活衛生協議会 ・泉区地域子育て支援拠点 すきっぴ ・泉区訪問看護ステーション連絡会 ・泉区コーディネーター連絡会
- ・ジョイカンパニー ・地域サロン (南町脳いきいき教室、ふれんど、岡津サロン) ・泉スポーツセンター ・上飯田ワイワイ仲間
- ・地域作業所るんるん ・地域作業所スコップ ・多機能型事業所のぞみ ・地域作業所ぶどうの樹
- ・しらゆり地区白栄会 ・新橋町有志

みなさんからのアンケートより…
高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちを
目指そう！

推進イベントで、アンケートを実施させていただきました。200枚配布のうち、181枚を回収することができました。ご協力いただき、ありがとうございます。

今回のアンケートでは、これからの地域に望むことや、現在気になっていることなど、これからの取り組みの参考となるご意見を伺うことができました。



質問
 お住まいの地域が、これから充実してほしいことは何ですか？

回答
 「高齢者が安心して暮らせるまち」が42%で最多。アンケートを「回答いただいた方の73%が60歳以上ではありましたが、高齢者の取組への関心が高いことが分かりました。」

泉区地域福祉保健推進協議会では、昨年度第2回の会議で、高齢分野に関する意見交換を行いました。その中で、「**元気に地域に参加する**」ことが重要な要素であることを、みなさんで確認しています。

たくさんアイデアを
ありがとうございます！

今回の推進イベントでは、「高齢者がいつまでも元気に暮らせるまち」アイデア募集も行わせていただきました。一例をここで紹介します。



- ・まずは地域に出ることから。趣味を最大限生かしたサークルづくり。
- ・ボランティア活動の具体的内容を広報して、いつでも誰でもすぐ行動できるシステム作り
- ・こともと高齢者が一緒に遊ぶ機会
- ・身近なところで仕事を続ける
- ・みんなで野菜を育てて販売
- ・町内の見回りウォーキング (地域のことも見守ろう)
- ・おばあちゃんの知恵講座
- ・みんなが交流できる居場所づくり



などなど、たくさんの方のアイデアをありがとうございました。

地域では住民のみなさんが主体となった、様々な取組が行われているかと思えます。今行われている活動に、これから始める活動に、「高齢者がいつまでも元気に暮らせるまち」(社会参加・社会貢献・就労・生きがいづくり・健康づくり)の視点、ご紹介したアイデアを、ぜひお役立ていただければと思います。

